

No.516

2

February 2006

◎ 広報

活力と潤いにみちた陶磁と緑のまち・波佐見

波佐見

HASAMI

Public relations magazine

CONTENTS

大新窯跡が世界最大に	◎P2～3
波佐見一周駅伝大会	◎P4～5
消防出初式	◎P6
「安全パトロール」ボランティア募集・春の火災予防週間	◎P7
障害者自立支援法が施行されます	◎P8～9
みんなのひろば	◎P10～11
川棚警察署からのお知らせ	◎P12
病気一口メモ	◎P13
暮らしの情報	◎P14～15
社協だより	◎P16～17
税のマメ辞典◎・お知らせ	◎P18
窓	◎P19
暮らしのカレンダー	◎P20

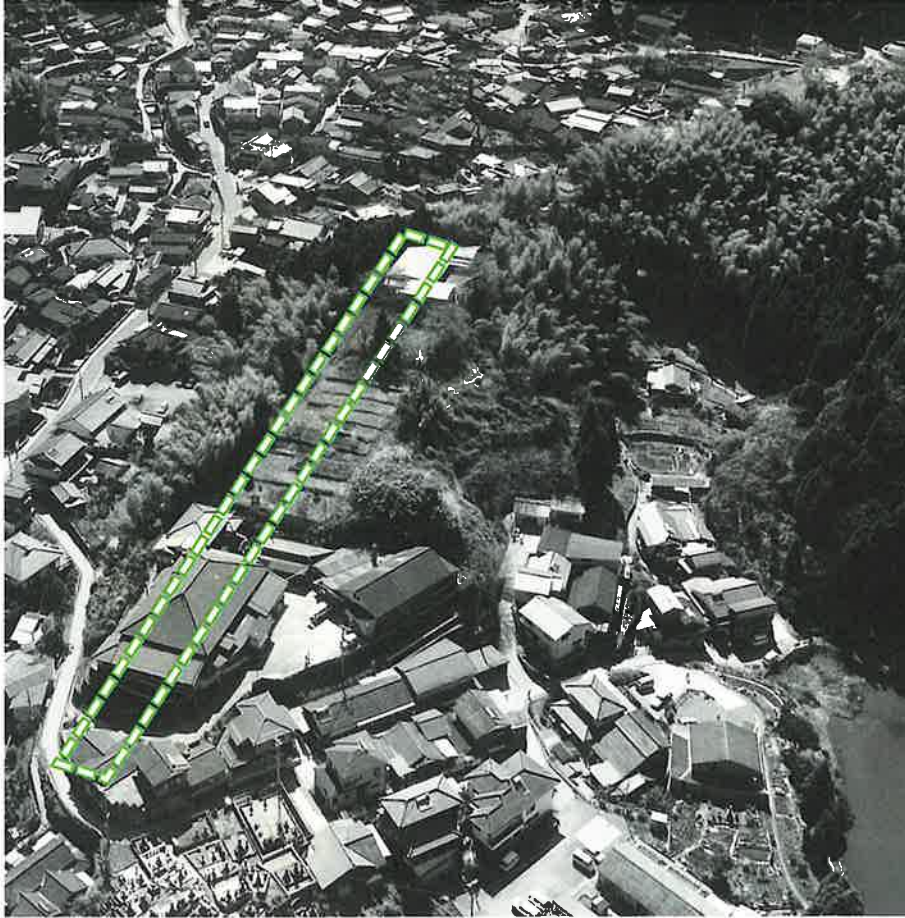


鬼は～外！福は～内！

2月3日、水神宮（協和郷）で鴻ノ巣保育所の園児たちが節分の豆まきを行いました。手づくりの鬼のお面をつけた園児は「鬼は～外！福は～内！」と大きな声を張り上げながら元気いっぱい豆をまきました。

波佐見焼の歩んだ歴史を物語る巨大登窯跡

大新窯跡が世界最大に



このほど、町教育委員会の発掘調査で、中尾郷の大新窯跡が世界最大の登窯跡であることが判明しました。

これまで、同じ中尾郷の中尾上登窯跡の160mが世界最大と言われていましたが、この大新窯跡は、これを10m上回る170mというもの。肥前窯跡の世界遺産登録へ向けての機運が高まる中、舞い込んだビッグニュースに地元住民や関係者等の間でも大きな話題となっています。

■発見された窯跡

発掘調査では、窯は耐火レンガ（トンバイ）で築かれ、幅7〜8m程、奥行き4〜5m程であることが判明しました。燃料を投入する場所である火床や、やきものを焼く場所である焼成床、さらには炎が通る孔である通焰孔がきれいに残っていた部屋もあり、保存状態も良好でした。

■大新窯跡の操業年代

大新窯跡は、江戸時代の古文書「皿山旧記」によると、貞享2年（1685年）、今から約320年前に築かれたとされています。しかし、窯が生産終了する時期についてはこれまで不明でした。発掘調査では、大新窯跡で作られた最後の製品が焼成床

から出土しました。この製品は、模様などの特徴から、江戸末期・幕末頃のものであることが分かり、大新窯跡はちょうどその頃に生産を終了した可能性が高くなりました。

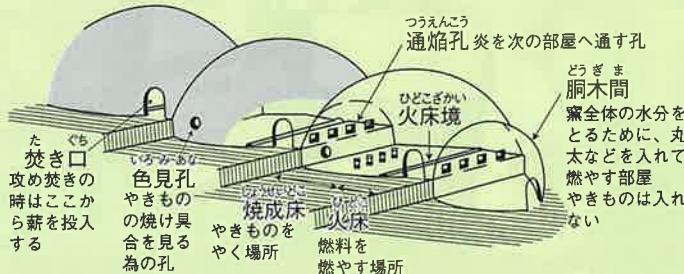
■大新窯跡の全長について

これまでは、同じ中尾郷に所在する中尾上登窯跡が発掘調査等の結果から、全長160mを測る世界最大級の登窯と考えられてきました。ただし、江戸時代の古文書「郷村記」の記録では、中尾上登窯跡が33室であるのに対し、大新窯跡は39室と6室分多く、古文書からは大新窯跡が世界最大規模の登窯ではないかと推測されていました。

今回の発掘調査で発見され

登窯の構造

窯の一つひとつの部屋がおわんをふせたような形につながり、階段状に登っていくことから、**階段状連房式登窯**と呼ばれる構造をしています。火力を上げやすく、一度に大量のやきものを焼ける利点をもちます。最初に胴木間で火を焚き起こします。ある程度の温度に達したら火床内に薪を投入し、さらに火力を上げ、下から上の部屋に向かって焼き上げていきます。



波佐見古窯跡の歴史

波佐見焼のあけぼの

(1590~1610年代)

陶器のみを生産していた段階です。陶器は原料が粘土であり、約1000℃~1200℃ほどの温度で焼いたやきものです。下稗木場窯跡(稗木場)がこの段階の窯跡で、波佐見において最も古い窯跡と考えられています。

磁器の誕生

(1610~1630年代)

陶器生産に加え、磁器の生産が開始された段階です。磁器は陶器と違い原料は陶石という石で、約1300℃の温度で焼き上がります。有田では国内で初めて磁器生産に成功しますが、ほぼ同時期に、波佐見でも磁器の生産が始まりました。畑ノ原窯跡、古皿屋窯跡、山似田窯跡(村木)は、いずれも文禄・慶長の役によって連れ帰られた朝鮮李朝の陶工が深く関わっていたと考えられています。

青磁の時代

(1630~1650年代)

青磁を中心に生産していた段階です。三股古窯跡、三股青磁窯跡(三股)がこの段階の窯跡で、高度な技術を用いた美しい青磁が産み出されていました。

海外輸出時代

(1650~1680年代)

海外輸出用の磁器碗・鉢を生産していた段階です。主に東南アジア方面に輸出されていました。また、寛文6年(1666年)、大村藩は皿山役所(永尾)を設置し、波佐見窯業の管理・運営を行いました。辺後ノ谷窯跡(皿山)、咽口窯跡(三股)、永尾高麗窯跡(永尾)が、この時代の代表的な窯跡です。

大量生産時代

(1680~1860年代)

海外輸出をやめ、国内向けの安い日用食器(くらわんか碗・皿)を大量生産していた段階です。世界最大規模の大新窯跡・中尾上登窯跡(中尾)など、巨大な登窯を築いて大量生産を行い、全国のいたるところに製品を送り出していました。



▲1月1日付の長崎新聞(1面)



▲これまで世界最大級とされていた中尾上登窯跡

た最も高い位置にある最後の窯室と、聞き取り調査によって推測された最初の窯室の位置から判断すると、大新窯跡の部屋数は39室として間違いないとされ、全長は170mを超えることが明らかになりました。

大新窯跡で作られた製品

失敗作の捨て場である『物原』からは、やきもの片と、やきものを焼く時に使われた道具(窯道具)が大量に出土しました。

製品は、染付の碗、江戸時

代の庶民が使用していたいわゆる「くらわんか碗」が多く見られました。また、19世紀に海外輸出用の酒や醤油を入れる瓶として作られた「コンプラ瓶」も出土しました。



▲大新窯跡から出土した「くらわんか碗」

波佐見町町制施行50周年記念

第50回 波佐見一周駅伝大会

湯無田Aが連覇

第50回波佐見一周駅伝大会が1月22日、波佐見中学校前をスタート・ゴールとする7区間、30.2kmのコースで開催され、選手たちは沿道の家族や地域の方々からの声援を受けながら、それぞれの思いを込めた一本のタスキをつなぎ健脚を競いました。絶好のコンディションに恵まれた今大会には、各地区から昨年と同じ41チーム、総勢287名がエントリー。レースは、前半とともに1位と圧倒的な力を見せた湯無田Aが優勝し、昨年に続き連覇を達成しました。

躍進賞は、昨年37位から今回7位と順位を上げた三股が獲得。区間賞は2区以外の6区間を中学生を中心とした10代の若手選手が占めました。

この駅伝大会は、町村合併による波佐見町誕生を記念し、昭和32年2月24日に第1回大会が開催されて以来、毎年開催され、今回で50回となりました。(大会の歴史を記録した記念誌も2月中旬に発行されます。)



総合成績

1位	湯無田A	1. 44' 43"	昨年1位
1区	山口隼人	14' 54"	
2区	岩永真喜	9' 03"	
3区	井手泰嗣	15' 59"	
4区	山口拓也	16' 17"	
5区	井手亮輔	17' 35"	
6区	井手祐樹	15' 29"	
7区	山口翔吾	15' 26"	
2位	村木A	1. 46' 31"	昨年6位
<small>(谷村、岩永、三岳、岩永、廣瀬、松本、谷村)</small>			
3位	宿A	1. 48' 31"	昨年4位
<small>(古川、福嶋、菅、小林、恵美、森浦、福嶋)</small>			
4位	折敷瀬A	1. 49' 02"	昨年5位
5位	協和A	1. 49' 27"	昨年3位
6位	稗木場A	1. 51' 11"	昨年8位
7位	三股	1. 51' 38"	昨年37位
8位	野々川A	1. 51' 39"	昨年7位
9位	鬼木	1. 51' 48"	昨年2位
10位	井石A	1. 52' 11"	昨年11位
11位	岳辺田A	1. 52' 35"	昨年16位
12位	乙長野A	1. 53' 17"	昨年9位
13位	宿B	1. 56' 06"	昨年13位
14位	永尾A	1. 57' 26"	昨年15位
15位	永尾B	1. 58' 42"	昨年33位
16位	小樽	1. 59' 09"	昨年10位
17位	中尾	1. 59' 23"	昨年25位
18位	稗木場C	2. 00' 05"	昨年23位
19位	金屋	2. 00' 21"	昨年34位
20位	折敷瀬B	2. 01' 15"	昨年22位
21位	湯無田B	2. 01' 17"	昨年17位
22位	村木B	2. 01' 53"	昨年31位
23位	平野	2. 01' 57"	昨年27位
24位	皿山A	2. 01' 58"	昨年20位
25位	稗木場B	2. 02' 14"	昨年14位
26位	乙長野B	2. 02' 30"	昨年26位
27位	村木D	2. 03' 05"	昨年32位
28位	川内	2. 03' 17"	昨年12位
29位	岳辺田B	2. 03' 18"	昨年28位
30位	協和B	2. 04' 01"	昨年19位
31位	志折	2. 05' 13"	昨年21位
32位	湯無田C	2. 05' 42"	昨年40位
33位	井石B	2. 06' 14"	昨年39位
34位	田ノ頭A	2. 06' 17"	昨年29位
35位	野々川B	2. 07' 27"	昨年18位
36位	宿C	2. 08' 02"	昨年24位
37位	皿山B	2. 09' 48"	昨年36位
38位	折敷瀬C	2. 12' 02"	昨年38位
39位	甲長野	2. 13' 31"	昨年35位
40位	村木C	2. 15' 09"	昨年30位
41位	田ノ頭B	2. 16' 24"	昨年41位



町制施行50周年記念 第50回波佐見一周駅伝大会

▲優勝した湯無田Aチーム
 (上段左から) 山口翔吾(7区)、山口拓也(4区)、井手祐樹(6区)、山口隆(監督)
 (下段左から) 山口隼人(1区)、井手泰嗣(3区)、岩永真喜(2区)、井手亮輔(5区)

区間賞					
区間	距離	選手名	チーム名	タイム	区間記録
1区	4.0km	中山祐介	金屋	13' 25"	12' 46"
2区	2.4km	里山達成	協和A	8' 16"	7' 41"
3区	4.4km	井手泰嗣	湯無田A	15' 59"	14' 13"
4区	5.2km	山口拓也	湯無田A	16' 17"	15' 16"
5区	5.8km	井手亮輔	湯無田A	17' 35"	17' 13"
6区	4.4km	松本朋之	村木A	15' 03"	13' 47"
7区	4.0km	太田皓平	野々川A	12' 52"	12' 29"

レース経過 (敬称略)

【1区】中学校前〜御堂 (4 km)

午前10時、スタートの号砲が鳴ると、41人のランナーが一斉に飛び出した。中学生を中心とした若い選手がひしめく第1区。一步抜け出した中山祐介(金屋)が1位で2区にタスキを渡した。9秒差の2位に林田宗佳(井石B)、3位に村川恵太(川内)が続いた。



▲号砲が鳴り一斉にスタート

【2区】御堂〜三股入口 (2.4 km)

2・4 kmの最短区間。ここで岩永光平(井石A)がトップに立つ。2位に中尾、3位には里山達成の区間賞の走り、協和Aが浮上した。

【3区】三股入口〜上中尾バス停 (4.4 km)

最後に心臓破りの中尾坂が待ち受ける過酷なコース。

1位でタスキを受けたベテラン井村好幸(井石A)が区間4位の走りで1位を死守。湯無田Aの井手泰嗣が13人抜き、井石Aにも42秒差まで迫った。



▲必死の形相で中尾坂を登る井村(井石A)

【4区】上中尾バス停〜舞相 (5.2 km)

中尾から舞相まで一気に駆け下りるコース。2位でタスキをもらった山口拓也(湯無田A)が、とうとうトップを捕らえた。山口は、そのまま前半1位でゴール。1分13秒差の2位には協和A、3位に折敷瀬A、4位に村木Aが入った。



▲前半1位でゴールする山口(湯無田A)

【5区】舞相〜平野 (5.8 km)

後半の再スタートとなる最長のエース区間。

ここでトップに立ったのが

井手亮輔(湯無田A)。2位に45秒の大差をつけ6区に中継した。2位に執行善文(岳辺田A)、3位に武村幸樹(鬼木)が続く。

【6区】平野〜長野入口 (4.4 km)

後半に皿山峠が待ち受けるコース。井手祐樹(湯無田A)が弟・亮輔から受け継いだリードを守ったまま最終区へ。4位でタスキをもらった森浦好雄(宿A)が2位に浮上した。

【7区】長野入口〜中学校前 (4 km)

皿山から中学校まで沿道からの声援も多い最終区間。トップの山口翔吾(湯無田A)に中学生ランナーの谷村浩輔(村木A)、福嶋莉沙子(宿A)が迫る。12秒差まで追い上げられたが、湯無田Aが辛くも逃げ切り、後半も1位でゴールした。2位に村木A、3位に宿Aが入った。総合成績でも、前・後半を制した湯無田Aが昨年に続き優勝を飾った。



▲トップをあと一歩まで追い上げ、区間7位と力走した中学生女性ランナーの福嶋(宿A)

大会功労及び出場記念表彰者 (敬称略)

◎体育協会功労表彰

和島 欣二(金屋)
※12年間にわたり町体育協会理事長を歴任

◎大会功労団体表彰

【第1回大会から連続50回出場】
中尾郷 三股郷
井石郷 村木郷
【40回以上連続出場】
湯無田郷 金屋郷
折敷瀬郷 宿郷
稗木郷郷

◎大会功労団体への感謝状

波佐見医師会
※第1回大会から救護医務に従事
平野郷婦人部
※第6区中継所で毎年ボランティアで湯茶の接待

◎大会功労者への感謝状

故別府 治彦(稗木場)
※第35回大会から11年間にわたり大会顧問として貢献
村岡 勝久(湯無田)
※第27回大会から電算記録処理を導入

◎大会功労者表彰

小林 政人(宿)
※本大会の最多出場者で、今回で47回目の出場
内田 信好(折敷瀬)
※4区の区間記録を20年以上保持
中村 新吾(東京都)
※6区の区間記録を20年以上保持
吉武 正徳(大村市)
※7区の区間記録を20年以上保持

◎大会出場記念

- ▼35回出場者 浜本 秋人(村木)
- ▼30回出場者 惠美 和義(三股)
- ▼25回出場者 柿川 孝幸(小樽)
- ▼20回出場者 馬場 英孝(中尾)
- ▼15回出場者 長岡 辰彦(協和)
- ▼10回出場者 前田 弘幸(湯無田)
- ▼9回出場者 田中 正継(井石)
- ▼8回出場者 岩永 清伸(村木)
- ▼7回出場者 中村 勝安(皿山)
- ▼6回出場者 井手 祐樹(湯無田)
- ▼5回出場者 野添 完(井石)
- ▼4回出場者 一川 康範(折敷瀬)
- ▼3回出場者 中澤 佳彦(稗木場)
- ▼2回出場者 山下 和久(岳辺田)

波佐見医師会から除細動器を寄贈

このほど波佐見医師会から、50回大会の記念として除細動器の寄贈がありました。

除細動器

スポーツ等の際に突然倒れた人に一般住民による素早い救命処置をするため、心臓に電気ショック(除細動)を与え、心臓疾患による突然死を防ぐ器械。



▲総合文化会館ロビーに設置された除細動器

地域防災への決意新たに



平成18年の消防出初式が1月8日、総合文化会館で行われました。町及び消防関係者等、多くの来賓を迎えた会場には、ハッピ姿の消防団員が勢ぞろい。整列した団員は、副団長の号令のもと機敏な動きを見せ、消防独特の厳粛なムードを漂わせていました。

式典では、長年にわたり消防活動に尽力された方や無火災分団の表彰が行われたほか、町長及び来賓の方々からの祝辞が述べられました。

表彰式典終了後、湯無田郷（波佐見縦貫線籠原〜中通）でラッパ隊の演奏に合わせて市中行進が行われ、沿道に駆けつけた町民の方々からは、団員の勇ましい姿に大きな拍手が送られていました。最後に、小樽郷（小石原住宅前河川）で全分団による一斉放水を行い、今年一年の防火を誓いました。

出初式に参加した消防団員たちは、地域住民の生命・財産を守る防人として消防活動に望む決意を新たにしていました。

表彰受章者

※町長表彰のみ（敬称略）

町長表彰

【30年以上】

消防団長 江添三光

【20年以上】

第3分団班長 福嶋辰也

第7分団班長 平野利一

【15年以上】

第1分団部長 正田正義

第2分団部長 増田穂積

第3分団部長 中川輝也

第3分団班長 野澤浩人

第3分団班長 松村哲孝

第3分団班長 荒野幸雄

第4分団副分団長 原 義幸

第5分団班長 森山和広

第5分団班長 山下祐司

第5分団班長 森山徳弘

第7分団班長 山口禎彦

第8分団班長 古賀真悟



▲町長表彰（30年以上）を受ける江添三光さん

無火災分団表彰

【3年以上】

第5分団（中尾・鬼木・井石橋ノ谷）

※7年間無火災

子どもたちを守る 「安全パトロール」 ボランティア募集

犯罪や交通事故から子どもたちを守るためには地域全体が日ごろから関心を持ち、一人ひとりが自分でできることを実行することが大切です。



現在、地域で安全パトロールが始められていますが、このボランティアの輪が広がり、地域全体に根づいた住民運動となれば、より安全な波佐見町が実現されます。そこで、「安全パトロール」ボランティアを募集しますので、多くの方の応募をお願いします。なお、波佐見町青少年健全育成会議では、「安全パトロール」のステッカーや腕章、シール等を作成していますので、お問い合わせください。

●申込先

波佐見町青少年健全育成会議
(事務局：波佐見町教育委員会 ☎85-2034)

高齢者をねらう 悪質リフォームにご注意！

「無料点検に来ました」と訪問の目的を隠し、「柱が腐る」「家が倒れる」などと言い恐怖をあおって「必要のない家の修繕やシロアリ駆除」などの契約を強引にさせる悪質な訪問販売による被害が大きな社会問題となっています。

今後は、今クローズアップされている「耐震構造やアスベスト問題」などを口実とした訪問販売による被害が懸念されますので、十分注意をしましょう。

被害にあわないために

- 無料点検といわれても、相手の話をうのみにしない。
- 契約は一人でしない、すぐにはしない、まず相談を。
- 必要のない契約をしてしまってもクーリング・オフで契約を解除できます。

※クーリング・オフ・・・訪問販売などの場合、契約をした日から8日以内であれば、無条件で契約の解除ができます。

おかしいと思ったら、一人で悩まず、早めに相談を

- 長崎県消費生活センター ☎095-824-0999
- 長崎県住宅課 ☎095-822-5178
- (財)長崎県住宅・建築総合センター ☎095-825-6944
- 役場商工企画課 ☎85-2111
- 川棚警察署 ☎82-3110

平成17年佐世保市消防局管内火災発生件数

市町村名	件数	被害額(千円)
佐世保市	115	100,607
西海市	16	8,726
佐々町	5	727
小佐々町	7	3,049
宇久町	3	28,156
小値賀町	4	39
東彼杵町	8	1,340
川棚町	4	251
波佐見町	9	7,926
合計	171	150,821

就寝中の火災による逃げ遅れを防止するために、各家庭でも火災報知器の設置が義務づけられました。量販店等で1万円前後で購入できますので、設置にご協力をお願いします。なお、悪徳商法販売には、くれぐれもご注意ください。家族の命は自分で守りま

【火災報知器】
これからの季節が続きます。火の取扱いには、十分注意してください。万が一火災が発生した場合、初期消火が一番肝心です。まずは、各家庭に備え付けてある消火器(使用の際には、ピンを抜くことをお忘れなく)を使って消火します。日頃から消火器の位置や使用方法などの確認をお願いします。



▲岳辺田郷自治会と地元消防団の合同訓練の様子 (1月29日)

【自主防災組織】
最近地域によっては、地元消防団と連携した訓練を実施されているところもあります。このような訓練を通して、日頃から防火の意識を高め、地域ぐるみで安心して暮らせる町づくりを心がけてください。

3月1日～7日は 春の火災予防週間

火の取り扱いにご注意を！

障害者自立支援法が施行されます

4月1日から障害者自立支援法が施行されます。これにより、これまでの支援費制度や公費負担医療制度（精神通院医療、更生医療、育成医療）が、新しい自立支援給付制度となります。

1 障害者福祉施策改革のポイント

- 3障害（身体・知的・精神）の福祉サービスを1つの制度にすることで、制度間の格差を解消します。また、サービスの実施主体を市町村とし、都道府県はバックアップをします。
- 障害のある方がもっと働ける社会にするため、新たな就労支援事業を創設するとともに、雇用対策との連携を強化します。
- 障害種別ごとに複雑だった施設・事業体系を再編するとともに、利用者本位のサービス向上を図ります。
- 手続きや基準を明確にするため、障害程度区分を導入し、また、審査会における意見の聴取を行うことにより透明性を高めます。
- 利用者も相応の費用を負担し、皆で支えるしくみを確立します。

2 利用者負担のしくみ

- 所得に応じた負担から利用するサービス量に応じた定率負担へと変わります。
- 法の体系により異なっていた負担のしくみが統一されます。
- 食費や光熱費は、居宅の利用者と同様に負担することになります。

〈自立支援法施行後の費用負担〉

内 容	施設に入所している場合			グループホームを利用している場合		通所・ホームヘルプサービスを使う場合	
	人的サービス	食費・光熱水費	医療費・日常生活費	人的サービス	食費・光熱水費	人的サービス	食費など ※通所のみ
負 担	定率負担 (減免有)	実費負担 (減免有)	実費負担 (医療費は健康保険)	定率負担 (減免有)	実費負担	定率負担 (減免有)	実費負担 (減免有)

3 負担軽減措置について（福祉サービス利用）

- 利用者負担の月額上限が設定されます。
 - 原則として、定率負担（費用の1割負担）となります。
 - 負担が高額にならないよう、所得区分ごとに負担金額の上限を設定します。
- 一定の条件に基づいて負担額の減免を受けることができます。
 - 利用負担の減免等の適用を受けるためには、市町村への申請が必要となります。

〈所得段階ごとの負担額の上限設定のしくみ〉

利用者本人の属する世帯の収入等に応じて4区分に設定

	区 分	月額の上限
生活保護	生活保護世帯に属する方	0円
低所得1	市町村民税均等割非課税世帯であって、障害者または障害児の保護者の収入が80万円以下（障害基礎年金2級相当）である世帯に属する方	15,000円
低所得2	市町村民税均等割非課税である世帯に属する方	24,600円
一 般	市町村民税課税世帯	37,200円

※現在、福祉サービスを利用されている方へは、福祉保健課から減免等の申請について通知します。

4 自立支援医療について（更生医療・育成医療・精神通院医療）

「公費負担医療制度」は名称が「自立支援医療」に変わります。

現在、更生・育成医療は所得に応じた負担、精神通院医療は一律5%負担となっています。

4月からの自己負担は原則として1割負担ですが、低所得世帯の人や、重度で継続的な医療を必要とする人には負担の上限額が設けられています。

一定所得以下			中間所得層		一定所得以上
生活保護世帯	市町村民税非課税 本人収入 80万円以下	市町村民税非課税 本人収入 80万円を超える もの	市町村民税 2万円未満 (所得割)	市町村民税 2万円以上20万円未満 (所得割)	市町村民税 20万円以上 (所得割)
負担0円	負担上限額 2,500円	負担上限額 5,000円	負担上限額 医療保険の自己負担限度額		自立支援医療対象外 (医療保険の負担割合・負担限度額)
			育成医療の経過措置		
			負担上限額 10,000円	負担上限額 40,200円	
			※重度かつ継続		
			負担上限額 5,000円	負担上限額 10,000円	負担上限額 20,000円 (3年間の経過措置)

更生医療・育成医療で入院した場合の食費は別途日額780円がかかります。(低所得の方には減額があります)

※重度かつ継続の範囲の例

精神・・・統合失調症、躁うつ病・うつ病、てんかん
認知症等の脳機能障害、薬物関連障害（依存症等）
精神医療に一定以上の経験を有する医師が判断した方
更生・育成・・・腎臓機能・小腸機能、免疫機能障害

【申請に必要なもの】

- 印鑑
- 保険証(同一の医療保険加入者全員分)
- 課税額がわかるもの、
または年間の収入がわかるもの
- 医師の診断書
- ※その他上記以外で書類が必要な場合があります

4月からの利用者負担の変更に伴い、現在更生医療・精神通院医療の対象者の方は、3月末日までに申請する必要があります。

現在、更生医療・精神通院医療を受けている方へは、福祉保健課より申請について通知します。

育成医療につきましては、県への申請手続となります。

5 障害者自立支援法による新しい制度へと段階的に変わっていきます

- ①平成18年4月・・・利用者負担のしくみが変わります。
自立支援医療費の支給がはじまります。
- ②平成18年10月・・・障害程度区分が新しくなります。(平成18年9月までは移行準備期間)
- ③平成18年10月・・・自立支援給付の全面開始
施設サービスが変わります。(おおむね5年をかけて徐々に)
補装具費の支給がはじまります。(従来の範囲の見直しが行われる予定)

※障害者自立支援法に関する情報は現段階のものであり、今後変更になる場合があります。

【問い合わせ先】 役場福祉保健課社会福祉係 ☎85-2111 (内線; 131、132)

波佐見東F S A 全日本少年フットサル大会出場

全国の強豪相手に2勝をあげる

1月4日～6日、全日本少年フットサル大会が東京都で開催され、波佐見東F S Aが長崎県代表として出場しました。

大会には、各県の予選を勝ち抜いた強豪48チームが出場。波佐見東F S Aは、惜しくも予選突破こそならなかったものの、グループリーグ3位のチームで行われたフレンドリートーナメントでは、2勝をあげるなど、Jリーグの下部組織やクラブチーム等も出場する中、単独小学校のチームとしてすばらしい活躍をみせました。

【大会成績】

- 予選リーグ 2-9 札幌大谷地SSS (北海道)
2-3 京都パープルサンガジュニア(京都)
- フレンドリートーナメント
4-2 大岡SSS (静岡)
6-3 OSA フォルトナ山形 (山形)



▲シュートを打つ波佐見東F S Aの池田 凌君 (写真:長崎新聞社提供)

第5回生涯学習のつどい まなびフェスタinはさみ 活力あるまちづくりをめざして



▲アトラクションで披露された東小学校の「よっちょれ」

1月15日、「共に学び合い、共に創る～活力あるまちづくりをめざして」をテーマに、第5回生涯学習のつどい「まなびフェスタinはさみ」が総合文化会館で開催されました。

このつどいは、学校や地域団体等の様々な活動を通じて学んだ成果を出し合いながら、共に学び、生涯学習とまちづくりのあり方を考えようと開催されているもので、今回も約500名の町民が会場を埋め尽くしました。

第1部では小中学生及び高校生の意見発表会が行われ、将来の夢や地域の文化財、ボランティア活動のことなどについて、自分が日ごろから思っている意見を発表。会場を訪れた人たちに深い感銘を与えました。

また、第2部のアトラクションで鹿山雷神太鼓と東小学校の「よっちょれ」が披露されたほか、第3部では井石郷の自治公民館活動、読み語り活動、やきもの文化体験活動の取り組みについての発表が行われました。



▲車いす寄贈のため役場を訪れた志方さん(左から4番目)と中央小学校の児童代表

アルミ缶回収で車いすを寄贈

このほど、地域でアルミ缶のリサイクル活動を実践している志方久治さん(折敷瀬郷)と中央小学校の児童代表が役場を訪れ、町へ車いすを寄贈しました。

この車いすは、身体の不自由な人に車いすを贈りたいという思いからアルミ缶回収を始められた志方さんと、それに刺激を受け学校ぐるみでアルミ缶回収を行っている中央小学校児童が、リサイクルの収益金で購入し寄贈したもので、今回で7台目になります。

皆さんの地道な活動で寄贈していただいた車いすは、身体の不自由な方々のために大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

みんなの



ひろば

南っ子ふるさと祭り

総合的な学習の成果を発表

1月27日、南っ子ふるさと祭りが南小学校で開催されました。

このまつりは、子どもたちが1年間、総合的な学習の時間で体験したことや学んだことを学年ごとに発表するもので、緊張した面持ちでステージに立った児童たちは、演技を交えながら、稲作体験やふるさとについてのことを大きな声で元気いっぱい発表しました。

会場を訪れた保護者や地域の人たちは、波佐見の魅力を再認識しながら、子どもたちのすばらしい発表に拍手を送っていました。





山内 ^{あいこ}愛子ちゃん
(岳辺田郷)

H17. 2.13生まれ

正樹 さんの次女
裕子

※明るくやさしい人になってください。



よい子つよい子元氣っ子

このコーナーでは、満1歳前後のこどもさんを募集しています。
掲載希望の方は役場商工企画課広報担当まで連絡してください。

志方 ^{しょういち}翔一くん
(折敷瀬郷)

H17. 2.21生まれ

恒治 さんの長男
由美

※ボランティア精神あふれる
笑顔のすてきな男性になってネ♡



それぞれ体験・活動で学んだことを発表

平成17年度 婦人会文化祭

平成17年度婦人会文化祭が1月29日、総合文化会館で開催されました。

婦人会メンバーが作った手工芸品などが展示された会場内では、実生活や婦人会活動などを通じて学んだことや感じたことを発表する意見発表があり、平野英子さん(乙長野支部)、田中和子さん(鬼木支部)、林美千代さん(乙長野支部)、安弘千鶴子さん(折敷瀬支部)が発表。「私と交通安全」と題して発表した平野さんは、自身の体験も交えながら「交通安全には思いやりの心、ゆずり合いの気持ちを持つことが大切」と意見を述べました。



また、『心の理解』犯罪非行の臨床から」と題した佐世保学園長の池田正興先生の講演のほか、バザー即売も行われました。

平成18年 県広報コンクール

広報波佐見が最優秀賞

平成18年長崎県広報コンクールの審査会が1月20日、長崎市で開催され、広報紙部門(町村の部)で「広報波佐見」が最優秀賞に選ばれました。

今回最優秀賞に選ばれた平成17年6月号は、体験型観光から町の活性化を図ろうと開講した「来なっせ体験塾」について特集したものです。

これからも、「わかりやすく、親しまれながら読んでもらえる広報紙」を目指し、取材・編集に努めていきます。

今後も皆様のご協力をよろしくお願いします。



▲最優秀賞に選ばれた広報波佐見(6月号)



広報文芸

冬晴や塔の尖端天を刺し

川崎 三郎

便りなき兄は喜寿なり年迎ふ

田崎 房代

北国の新酒とどきて喜寿祝う

田崎 學

柚子湯して香りと遊ぶ夕べかな

松添 信子

暁ヶの日に踏みゆく霜の音消ゆる

松村すずな

すねる子に年玉見せて膳の座に

森 小夜子

天恵の身に余りある初日の出

山口美由喜

柚子湯たてひっそり入る終い風呂

河内ハルエ

美しき日和臘梅薫りけり

川添マサ子

(波佐見すなお句会)

※お詫びと訂正

1月号の広報文芸のコーナーで、波佐見若葉句会の河内ハルエさんの俳句を、次のおり誤って掲載しておりました。

(誤)「木枯や天の声かと振り返る」

(正)「木枯や夫の声かと振り返る」

大変ご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正させていただきます。

平成17年中の東彼杵郡3町の犯罪発生状況（刑法犯）

（単位：人、%、件）

	波佐見町	東彼杵町	川棚町	合計
人口	15,679	9,810	15,571	41,060
犯罪率	52.3	54.0	77.1	63.1
（県下での順位）	(16/36位)	(18/36位)	(26/36位)	(県平均84.9)
刑法犯認知件数	82	53	120	259 (557例4)
罪種別認知件数	凶悪犯	0	0	1
	粗暴犯	5	7	20 (557例1)
	窃盗犯	58	33	179 (557例1)
	知能犯	9	7	33 (557例2)
	風俗犯	2	0	1
	その他	8	6	9

※犯罪率とは、1万人当たりの被害件数で、率が低いほど良いことになります。

川棚警察署からのお知らせ

東彼杵3町犯罪抑止チャレンジ活動

平成17年の全国の犯罪件数は3年連続減少し、長崎県も同じように減少したにもかかわらず、川棚警察署管内は33件（14.6%）増加しました。（平成16年：226件、平成17年：259件）

そこで、川棚警察署管内の東彼杵町、川棚町、波佐見町の3町では今年、町から犯罪をなくし、安全な町を作るため「犯罪抑止チャレンジ活動」を実施しています。

これは3町が、それぞれ独自に実施している防犯活動、あるいは新たに作る活動を紹介し、各町の良い点を取り入れながら、3町が共同して犯罪をなくそうとする活動です。

活動が優秀な団体等については、防犯協会や警察で支援したり、表彰することになっています。

波佐見町傷痍軍人会 全国表彰

波佐見町傷痍軍人会（会長：河野章さん（井石郷））が、昨年10月に長野県で開催された日本傷痍軍人会全国大会において、永年にわたり会員の援護向上と親睦を図り、組織の拡充強化に率先して協力したとして、全国表彰を受けました。

長崎神経医療センターからのお知らせ

平成18年4月1日から小児科専門医の確保ができなくなるため、小児科を廃止します。小児科診療は、夜間・休日の救急も含め診療できませんので、ご了承ください。なお、4月1日より新しく脳神経外科を開設します。



独立行政法人 国立病院機構
長崎神経医療センター
 〒859-3615 川棚町百津郷2005-1
 ☎82-3121 FAX83-3710

波佐見高校だより〈Vol.78〉



伝統工芸士に学ぶ絵付け体験！

1月24日、2年生の陶芸デザインコースの生徒20名が、町内在住の4名の伝統工芸士の先生方をお招きして絵付け体験を行いました。生徒は、年間の授業計画に従い古いやきものの破片から絵付けの歴史を、絵皿の模写をおして細やかな伝統の仕事の学んできました。当日は先生方の細い筆、太い筆を見事に使い分ける技に真剣に見入り、その後必死の形相で作品に取り組みました。先生方の丁寧な指導により、今回も地域伝統の継承と若者の感性を磨く意義ある体験となりました。



1月28日、時津町海と緑の公園競技場で県大会常連校長崎北高と対戦しました。前半1対0とリードして折り返し、後半同点に追いつかれたものの果敢な攻めで再度2対1としてそのまま、ホイッスル。1回戦を突破しました。2回戦は古豪島原商業と対戦。前半1対1と互角に渡り合い後半も、再三のチャンスを迎えたものの惜しくも1対2と惜敗しました。島原商業はこの試合を境に調子を上げ決勝で国見高校を破り優勝しました。本校サッカー部はさらに練習を重ね高校総体に向けがんばります。

サッカー部県大会出場 県北地区一部昇格！

躍進著しい波佐見高校サッカー部が昨年12月に行われた県北大会で見事優勝を果たしました。準決勝で佐世保北高を、決勝戦では、佐世保南高を撃破して、見事に県北地区で優勝し、待望の県大会出場を果たしました。



病気二〇メモ

その三五

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

東彼医師会 野中 直道（波佐見町）

薬物乱用とは

危険な薬物を遊びや面白半分に使い、悪いことに利用したりすることです。医薬品や化学薬品を正しい目的から外れて使うことは法律でも厳しく禁じられています。薬物乱用は身体を蝕み、脳が破壊され、危険な行為に及ぶこともある極めて反社会的な行為です。

乱用される薬物の種類

①脳を刺激して興奮させる薬物
覚せい剤、コカイン、MDMA（合成麻薬）

②脳を麻痺させ気分を鎮め眠らせる薬物
アヘン系麻薬（アヘン、モルヒネ）・医療用としてガンの痛みなどをとる、ヘロイン・モルヒネから合成し強力）

・有機溶剤（シンナー、トルエン、接着剤）
強い呼吸器障害と発ガン性もあり作業中はマスクや換気が必要。
・向精神薬（睡眠薬、精神安定剤）

医師の指示を守って使用す

ることが大切。

③幻聴・幻覚をおこす薬剤

・大麻（マリファナ）
大麻樹脂、ハシシユ、ハシシユオイル
LSD

少量で強い幻覚・紙に染込ませたものや錠剤がある
2C・B

幻覚をおこす力がLSDの数倍強い・錠剤
MDMA

覚せい剤+LSDの作用
錠剤・カプセル

乱用薬物の恐ろしさ

①脳を破壊する

脳を守る血液脳関門をすり抜けて直接脳に作用し破壊する。一度破壊された脳は元に戻らない。

②依存性

薬が切れた時の不快感から逃れるために継続使用するようになる。耐性が生じ、使用量・頻度が増えていく。

③フラッシュバック

一旦乱用をやめても、少量の再使用や飲酒、ストレス



から精神症状が再び出現する状態。フラッシュバックを繰り返すうちに薬物精神病の症状が固定してしまう。④各臓器を蝕む

だから薬物乱用はたった一度だけでも「ダメ。ゼッタイ。」なのです。

薬物乱用のきつかけ

合成麻薬にはきれいな色や可愛い形をした錠剤があります。密売人たちは「疲れがとれるよ」「やせてきれいなになれるよ」といった甘い言葉でさそい掛けて来ます。みんなウソです。騙されないようにしましょう。

薬物乱用を防ぐためには

タバコが入り口と言われています。子供（未成年者）にタバコを吸わせないことが大切です。大人がタバコを吸う姿を見せなければ子供は真似をしません。また何でも話し合える家庭環境を作り子供のサインを見逃さないようにしましょう。親の姿勢が子供達を薬物乱用から守ります。

健診のお知らせ

町では皆様の健康づくりの一環として、各種健（検）診を行っています。18年度も計画をしていますが実施方法の改正がありますのでお知らせします。

1. 《総合健診を行います》

実施予定：5月22日（月）～27日（土）

基本健康診査、結核・肺がん検診、胃がん検診が同日に受けられます。（前立腺がん検診、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診も実施します）

2. 《乳がん検診》・・・対象年齢、受診回数が変わります。

対象年齢：40歳以上

受診回数：マンモグラフィー検査と超音波検査の併用検診を2年に1回受診（必ず両方受診する）

※昨年マンモグラフィー検査を受けた方は今年度は対象となりません。（超音波のみの検査は行いません）

■問い合わせ先

役場福祉保健課健康増進係 ☎85-2111

こ
ん
に
ち
は
保
健
師
で
す

健康テレホンプログラム

佐世保 ☎23-4300

2 月

月 鳥インフルエンザ

火 下肢閉塞性動脈硬化症(下肢の動脈がつまる)

水 インフルエンザの早期診断と治療

木 花粉症の予防と治療

金 自殺と精神障害

土日 間質性膀胱炎

3 月

月 尿酸が高いといわれたら

火 高齢者の転倒予防

水 子どもへの上手な薬の飲ませ方

木 男性型脱毛症の最近の治療

金 最近のインプラント

土日 高齢女性の性器出血

* 祝祭日は前日のテープが流れます。

平成18年度食品ウォッチャーの募集

●募集期間

3月13日(月)～31日(金)

●応募資格

長崎県内に居住または勤務されている方で、満18歳以上の方

●応募方法

所定の応募用紙に記入のうえ、長崎県県民生活環境部食品安全推進室へ提出してください。

●活動内容

【食品の表示状況のモニター】
日頃利用する店舗で、違反の疑いのある食品表示や原産地等に疑問を抱いた食品表示について、定期的に報告していただきます。

●問い合わせ先

長崎県県民生活環境部食品安全推進室
☎095-895-2366

労働相談のお知らせ

長崎県では、労働条件や労使関係など、労働問題全般について、ご相談に応じています。

賃金・退職金の支給、解雇・退職などの労働問題でお困りの働く方、経営者の方は、お気軽にお問い合わせ、お立ち寄りください。

相談は無料、秘密は厳守します

○職員による労働相談

祝祭日を除く月曜から金曜日
9:00～17:45

○社会保険労務士による特別労働相談(無料)

祝祭日を除く毎週水曜日
13:30～15:30

※社会保険労務士相談は、来所いただいたの相談になります。内容等について、事前に連絡をお願いします。

長崎県佐世保労働相談情報センター

佐世保市木場田町3-25
県北振興局新館2階労政課内

電話相談は
フリーダイヤル

0120-783-369(携帯不可)

または、☎25-8110(専用電話)
をご利用ください。

交通安全指導員募集

●募集期間

2月28日(火)まで

●募集人員

交通安全指導員 1名

●応募資格

- (1)18歳以上で郡内(波佐見町、川棚町、東彼杵町)に在住する方
- (2)高校卒業程度の学力を有する方
- (3)普通免許(含取得予定)を有する方

●応募要領

交通安全指導員採用申込書(安全協会備付け)に市販の履歴書(上半身写真添付)を添付して募集期間内に川棚地区交通安全協会に提出してください。

●問い合わせ先

川棚地区交通安全協会
☎83-2236

自衛官募集

【予備自衛官補】

●応募資格

日本国籍を有する次の方

- ・一般公募
平成18年7月1日現在、18歳以上34歳未満の方
- ・技能公募
平成18年7月1日現在、18歳以上で保有する国家免許資格等により55歳未満

●受付期間 4月7日(金)まで

●試験期日

4月15日、16日、17日の内いずれか一日を指定

●問い合わせ及び申し込み先

自衛隊大村募集事務所
☎0957-52-6217

長崎県立佐世保中央高等学校通信制生徒募集

●募集定員

- ①第1学年 300名
- ②転編入生 若干名(高校中途退学者や他高校からの転入生)
- ③一部科目履修 若干名(ある科目の単位修得を目指す方)
- ④特科生 若干名(受講のみを希望する方)

●入学案内・願書の請求先

〒857-0017 佐世保市梅田町10番14号
長崎県立佐世保中央高等学校通信制入学係
※郵送を希望される方は120円切手を添えてください。
※学校へ直接取りに来られる場合は、俵町あるいは梅田町バス停または北佐世保駅(松浦鉄道)で下車してください。

●願書受付期間

3月1日(水)～3月31日(金)
受付時間:午前9時～午後4時(最終日は正午)
※土・日・祝日及び3/14(火)を除く

●志願資格

中学校卒業以上の人であれば可。年齢制限はありません。

●入学者選抜方法 書類審査

●問い合わせ先

佐世保中央高等学校通信制入学係 ☎22-1161

長崎県の最低賃金について

長崎県で設定されている産業別最低賃金について次のとおり改正されました。(額は時間額)

- ▶一般機械器具製造業最低賃金→730円
- ▶電子機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業最低賃金→671円
- ▶船舶製造・修理業、船用機関製造業最低賃金→744円
- ▷長崎県最低賃金→608円

●問い合わせ先 長崎労働局労働基準部賃金室 ☎095-846-6348

《法務局からのお知らせ》 大村支局が移転します！

長崎地方法務局「大村支局」は、平成18年2月20日、諫早市に移転し「諫早支局」となります。

これまで、「大村支局」で取り扱っていましたが登記、戸籍、人権擁護及び供託の事務は、移転後の「諫早支局」で取り扱います。

●移転・統合及び名称変更後の表示

〒854-0022 諫早市幸町4番12号
長崎地方法務局諫早支局（現：諫早出張所）
☎0957-22-0475

●問い合わせ先

・〒856-0831 大村市東本町534番地
長崎地方法務局大村支局（事務取り扱いは2月17日まで）
☎0957-52-2547
・〒854-0022 諫早市幸町4番12号
長崎地方法務局諫早出張所（2月20日より「諫早支局」）
☎0957-22-0475

イノシシにかかる狩猟期間延長のお知らせ

毎年度、11月15日から2月15日まで狩猟期間となっておりますが、イノシシによる農作物被害防止対策の一環として捕獲を推進するために、今年度からイノシシにかかる狩猟期間を1ヵ月延長することになりました。

これまでの狩猟期間 11月15日～2月15日
→変更した狩猟期間 **11月15日～3月15日**
(2月16日～3月15日の1ヵ月間延長)

※イノシシの捕獲についてだけの期間延長
※対象区域は、壱岐市及び五島市を除く県内全域

波佐見町図書館だより

今月の新着本



紙ワザ工房
ペーパークラフト

菊池清著

入門者用ペーパークラフト集。「切る・折る」だけの簡単な仕掛けで「スゴイ」と唸らせる完成品が作れます。用具、材料、使い方、制作のプロセスなど基本を丁寧に写真で解説し、30以上の作品を型紙とあわせて掲載。



花を 若年性アルツハイマー病と生きる夫婦の記録

真鍋弘樹著

記憶を奪う病に向き合った時、人は何をなくし、何を保ち続けられるのだろうか？ 配偶者の突然の若年性アルツハイマー病発症で介護に明け暮れる2組の夫婦を取り上げ、「夫婦で生きる意味」を考えさせるドキュメント。



千手観音の謎

蓬田やすひろ著
平岩弓枝著

優しき「かわせみ」の心、変らぬ人情が新しい世代へと受け継がれていく。「御宿かわせみ」シリーズの単行本21巻～30巻から選りすぐった10篇を収録、描き下ろし挿画が彩る愛蔵版傑作選第3弾。



防犯住宅

ニューハウス出版


大切なわが家を狙う侵入犯罪。その傾向と対策を紹介する。わが家の防犯ポイント、ホームセキュリティ最新事情、最先端の防犯設備、地震に強い住宅などを収録。

みんなで歩こうヘルシーウォーク

健康づくりのために何をしていますか？ 誰でも、どこでもできるウォーキングを始めましょう。

今回も昨年に引き続き「桜づつみウォーキング」です。ご家族そろって参加してください。

●日時

3月5日(日) 
8:30～8:50 受付
9:00 スタート

●集合場所

宿コミュニティセンター
※申し込みは不要ですが、体調については各自の責任で参加してください。

●問い合わせ先

役場福祉保健課 健康増進係
☎85-2111

新規学校卒業者(就職未定者・未就職者)に係る求人確保について

今春、新規学校卒業者で、地元への就職を希望している方が多数おられます。「若い力を地元へ」人材確保のため、ハローワークへ求人の申し込みをお願いいたします。求人予定がありましたら、ハローワークへご相談・ご一報ください。

●連絡先(問い合わせ先)

ハローワーク大村
求人・学卒担当
☎0957-52-8609

町の事業

◎1月に発注した事業です。

《事業費100万円以上》

- ▶町道永田線道路改良工事(2工区) 6,090,000円(有)中川建設
- ▶南小学校屋内運動場改築工事地質調査業務委託 1,837,500円 大栄開発(株)
- ▶町道サヤノ御前線道路改良工事 4,200,000円(有)田崎工務店
- ▶佐世保嬉野線配水管布設工事 1,155,000円(株)小佐々建設
- ▶室園線配水管布設工事 1,365,000円(株)上山建設
- ▶塔之尾線配水管布設工事 1,732,500円(有)百武建設
- ▶柳添線配水管布設工事 2,940,000円(株)井石建設
- ▶町道鬼木線道路舗装工事 2,730,000円(株)谷村建設
- ▶町道鹿山飛瀬線道路舗装工事 5,880,000円(株)山口組

みんなで考えてみませんか？地域の福祉のこと

今月、町内5地区で住民福祉座談会を開催しています。住民福祉座談会とは、自分の住む地域のいいところや困っている課題、今後の展望などについて気軽に話し合う場のことです。その地区で生活している方ならどなたでも参加できます。

今年は平野郷（2月1日）、永尾郷（2月8日）、小樽郷（2月10日）、甲長野郷（2月17日）、中尾郷（2月22日）の5地区で19時30分から開催しています。お住まいの地区で座談会が開催される際には、ぜひみなさんの素朴なご意見をお聞かせください。

～住民座談会～



なごやかな雰囲気での座談会（平野郷）

◆◆◆ 初級点訳ボランティア養成講座スタート! ◆◆◆



点字の世界へははじめの一歩

2月より、毎週火曜日に計5回の日程で点訳ボランティア養成講座が始まりました。講師には長崎県視覚障害者協会の長渡阿乙子先生をお迎えし、点訳ボランティア・でんでんむしの皆さんのサポートをしながら実施します。

第1回目となる2月7日は開講式の後、点字の基本事項や点字板の扱い方などを学び、実際に点字板を使って点字を打つ作業に取り組まれました。今年は5名の方が受講されます。5回という短い期間ですが、この講座を通じて障害のある方への理解が深まり、充実した講座になりますよう応援しています。頑張ってください。

男性介護講習会

介護は女性が行うイメージが強い？ いえいえ、男性も活躍できる場面が数多くあります。男性の皆様、ぜひこの機会に男性限定の講習会に参加してみませんか？

- 日 時：平成18年3月5日（日）13：30～16：30
- 場 所：農村環境改善センター ホール
- 講習内容：介護技術全般、福祉用具紹介等
- 講 師：県央地域リハビリテーション広域支援センター
山下 均 氏（鈴木病院 理学療法士）
- 定 員：20名
- 参加費：無料
- 参加申込：波佐見町社会福祉協議会
(TEL85-2240 担当：河野、本田)
- 申込締切：平成18年3月1日（水）



※参加者が5名に満たない場合は中止致します。

『はさみ THANK♥YOU(サンキュー)会』来年度活動会員募集!!

あなたも“お互いさま”の心でボランティアしませんか？

主に一人暮らしのお年寄り、高齢者夫婦世帯、身体に障害のある方などを対象に、屋内外の掃除、調理、墓掃除、代筆などを有償（1時間600円）でお手伝いしていただく活動です。1回につき、1～2時間程度の活動で、活動できる日のおみの参加でかまいません。波佐見町在住で18歳以上の健康な方ならどなたでも入会できます！

（入会時、年会費1,000円とボランティア保険自己負担額100円が必要です）

お問合せ はさみ THANK♥YOU 会事務局（社会福祉協議会） 電話85-2240 担当：吉村

私にもできる!

ちょボラ (ちょっとしたボランティア) のススメ

～書き損じた未使用はがきでできること～

波佐見町ボランティア連絡協議会では、書き損じはがき等の回収を行っています。書き損じた年賀状や、使用しなかった年賀状などお持ちでないですか？

書き損じはがきは切手と交換し、その切手を販売した収益は波佐見町ボランティア連絡協議会の基金に積み立てられ、町内におけるボランティアの活動育成にあてられます。書き損じはがきの対象となるものは、消印がなく、書き損じたものまたは未使用のものです。古いものでもかまいません。

社会福祉協議会（農村環境改善センター内）のほか、地区の公民館でも回収箱を設置し、受け付けています。

ご協力よろしくをお願いします。



感謝の広場

☆収集ボランティアへのご協力ありがとうございました☆

- 村木郷 西 正 喜 様 (切手・テレホンカード・はがき)
- 折敷瀬郷 協立陶器株式会社 様 (切手)
- 宿郷 シルバー人材センター 様 (はがき)
- 折敷瀬郷 (有)アサダ建設 様 (切手)
- 長野郷 今里 忍 様 (切手・はがき)
- 宿郷 水谷 ミヨ子 様 (切手)
- 岳辺田郷 安田 洋子 様 (切手)
- その他 匿名希望 4名 様 (切手・はがき)

☆お米のご寄付ありがとうございました☆

- 宿郷 教法寺 様 (給食サービスに利用させていただきます)

税 のマメ辞典 ⑧

(住民税)

申告関連Q & A

■確定申告をする必要がないと言われましたが・・・

Q. 私は個人で事業を営んでいますが、税務署へ確定申告に行くと「所得税がかからないので、申告の必要はない」と言われました。この場合、町県民税・国民健康保険料の申告も必要ないのですか？

A. 税務署への確定申告が必要ない場合でも、前年中に一定の所得があれば、町県民税・国民健康保険料の申告をしていただく必要があります。前年が失業や病気等で全く所得がない場合でも、就学援助金・公営住宅入居などの申請の際には、所得・課税証明書などが必要となりますので、必ず申告をしてください。

■雇用保険の失業手当の申告は・・・

Q. 失業中で現在、雇用保険の失業手当を受給中ですが、所得税や町県民税などの申告は必要でしょうか？

A. 所得税・町県民税などは原則として、個人が得た所得は課税対象ですが、特定の所得（お尋ねの失業手当など）については課税されず、非課税扱いとなります。

税務署への申告は不要となりますが、町へは非課税である旨の申告（未申告扱いとならないために）を必ず行ってください。

なお、非課税扱いとなるものには、次のようなものがあります。

- 遺族年金、障害年金、健康管理手当など
- 損害保険料、損害賠償金、慰謝料など
- 宝くじの当選金など

人権擁護委員に 石橋眞佐子さん(金屋郷)再任

平成18年1月1日付けをもって、法務大臣から石橋眞佐子さんが人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年で今回が2期目になります。

人権擁護委員は、国民の基本的人権が侵犯されることのないように監視し、もし、これが侵犯された場合には、その救済のため相談にのり、解決を図ることが主な仕事です。

人権問題でお困りのときは、お近くの人権擁護委員にご相談ください。

●本町の人権擁護委員

- 中村隼夫さん(折敷瀬郷) ☎85-2818
- 石橋眞佐子さん(金屋郷) ☎85-4282
- 峯 巖さん(田ノ頭郷) ☎85-2422

入場無料

健康講演会

「生活習慣病について」

3月26日(日) 10:30~

■場 所
総合文化会館

■講 師
一瀬和博先生
(いちのせ内科循環器科)

■主 催
波佐見町国民健康保険



Feb 2006

窯業技術センターNEWS

Volume93

2006ながさき陶磁展作品募集のご案内

■「2006ながさき陶磁展」の作品募集を開始しました。今回も、大賞(1点、賞金50万円)、食器部門最優秀賞(1点、10万円)、インテリア・工芸部門最優秀賞(1点、10万円)、の3賞を含む19賞を準備しています。奮ってご応募ください。詳しい内容については、募集要項をご覧ください。募集要項は、陶芸の館、波佐見陶磁器工業協同組合、波佐見町、窯業技術センターで配付しています。なお、当センターホームページ(<http://www.pref.nagasaki.jp/yogyo/>)からもダウンロードできます。

(お問い合わせ先: 窯業技術センター 矢野 tel.0956-85-3140)

▼『2005ながさき陶磁展上位賞作品』



▲大賞
(幾何紋扁壺 山口波)



▲食器部門最優秀賞
(長方皿 富永和弘)



▲インテリア・工芸部門最優秀賞
(虹の行方Ⅱ 竹村智之)

CRCN

暮らしのカレンダー

2月14日(火)～3月31日(金)

★波佐見町 図書館休館日
●絵本読み語り (10:30～総合文化会館)

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
		14★ 聖心コミュニティセンター	15★	16★	17	18●
19 雨水	20★	21	22	23	24	25
26	27★	28	生活習慣病予防週間(1～7日)			

3月(MARCH) ★波佐見町 図書館休館日
●絵本読み語り (10:30～総合文化会館)

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
春の全国火災予防運動(1～7日)			1	2	3 ひな祭 耳の日	4
5	6★ 啓蟄	7 消防記念日	8 国際婦人デー	9	10	11●
12	13★	14	15	16★	17	18 彼岸入り
19	20★	21★ 春分の日	22	23 世界気象デー	24 彼岸明け	25 電気記念日
26	27★	28	29	30	31	

けんこう

- 母子手帳交付 3月6日(月) 波佐見町役場 9:30～11:00
3月20日(月) 波佐見町役場 9:30～11:00
- 乳児健康相談 [H17年5月生] 3月7日(火) 総合文化会館 9:30～11:00
[H17年11月24日～12月16日生] 3月16日(木) 総合文化会館 13:30～14:00受付
- 1歳6ヵ月児健診 [H16年7月～8月生] 3月1日(水) 総合文化会館 13:00～
- 2歳児歯科健診 [H15年8月11日～10月生] 3月2日(木) 宿コミュニティセンター 13:00～
- 子育てサークル 3月9日(木) 勤労福祉会館 10:00～
3月23日(木) 勤労福祉会館 10:00～
- 健康相談 3月9日(木) 波佐見町役場 13:00～15:30
- 離乳食教室 3月15日(水) 勤労福祉会館 10:00～
- 木曜はつづかヘルシークラブ 3月9日(木) 農村環境改善センター 10:00～
3月16日(木) 農村環境改善センター 10:00～

【予防接種】
3月8日(水) 14:00～14:30受付 場所・・・総合文化会館
ポリオ 生後3ヵ月～90ヵ月未満

来月の納金(3月)

- 水道使用料
- 国民健康保険料
- 下水道使用料
- 介護保険料

2月の口座振替日は27日です

第18回 町民音楽祭



2月26日(日)
13:00開場/13:30開演
総合文化会館 大ホール
入場無料

■出演予定団体
波佐見児童合唱団、波佐見混声合唱団、コール・はさみ(女声合唱)、波佐見ベンチャーズ(バンド演奏)、波佐見中学校吹奏楽部、東小学校、中央小学校、南小学校

催し物

- 近接バドミントン大会 2月12日(日)・19日(日) 勤労者体育センター他
- 郡小学校バレーボール選別大会 2月18日(土) 勤労者体育センター他
- 南地区スポーツ会駅伝大会 2月19日(日) 農村環境改善センター
- 町民音楽祭 2月26日(日) 総合文化会館
- 町壮年会駅伝大会 2月26日(日) 農村環境改善センター
- 町グラウンドゴルフ協会親善大会 2月26日(日) 鴻ノ巣グラウンド
- 東彼杯中学校バレーボール大会 3月4日(土)～5日(日) 勤労者体育センター他
- 太田杯軟式野球大会 3月5日(日) 鴻ノ巣グラウンド
- 学童野球連盟開幕戦 3月5日(日) 甲辰園グラウンド
- ヘルシーウォーク 3月5日(日) 宿コミュニティセンター
- 町民バスケットボール大会 3月12日(日) 勤労者体育センター
- 中学軟式野球波佐見選手権大会 3月12日(日)・19日(日) 鴻ノ巣グラウンド他
- 町グラウンド協会レディース大会 3月12日(日) 甲辰園グラウンド
- 隣接中学バスケットボール波佐見大会 3月18日(土)～19日(日) 勤労者体育センター他
- 学童野球太田杯 3月19日(日) 甲辰園グラウンド
- 西日本軟式野球大会 3月26日(日) 鴻ノ巣グラウンド

そうだん

※相談員は変更になる場合があります。
※村川相談員が入る相談日は行政相談も含まれます。

- 心配ごと相談 (水曜:役場相談室、土曜:総合文化会館)
2月15日(水)13:00～16:00 ◎相談員 安武敬子;石橋安幸
22日(水)13:00～16:00 ◎相談員 山崎章三;中村隼夫
25日(土)9:30～11:30 ◎相談員 村川昭次;石橋安幸
3月1日(日)13:00～16:00 ◎相談員 村川昭次
8日(水)13:00～16:00 ◎相談員 安武敬子;長崎重信
15日(水)13:00～16:00 ◎相談員 山崎章三;石橋安幸
22日(水)13:00～16:00 ◎相談員 安武敬子;中村隼夫
25日(土)9:30～11:30 ◎相談員 山崎章三;長崎重信
29日(水)13:00～16:00 ◎相談員 村川昭次;石橋安幸
- 人権相談 (役場相談室) 10:00～16:00
3月1日(水) ◎相談員 人権擁護委員
- 年金相談 (役場相談室) 10:00～15:00
3月7日(火) ◎相談員 諫早社会保険事務所相談専門員
- 弁護士相談 ※予約が必要です(町社会福祉協議会 ☎85-2240)
3月11日(土) ◎相談員 斎藤信隆 弁護士
- 夜間納税相談 (役場相談室ほか) 17:15～20:00
3月10日(金)・3月20日(月) ◎相談員 住民課及び税務課職員
- 交通事故巡回相談 (川棚町役場) 10:00～16:00
3月24日(金) ◎相談員 長崎県交通事故相談所相談員

ホームページアドレス <http://www.town.hasami.nagasaki.jp>
メールアドレス town-office @ town.hasami.nagasaki.jp



この広報 波佐見は古紙配合率100%の再生紙と大豆油インキを使用して印刷しています。